

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

| 分野                      | 景気の先行き判断   | 業種・職種  | 景気の先行きに対する判断理由  |
|-------------------------|------------|--|---|
| 家計動向<br>関連<br><br>(甲信越) |            | その他サービス〔葬祭業〕（経営者）  | ・葬儀の件数や相談などによって口コミで広がっている。また、新聞広告を出すことで、広告の出た日にはかなり問合せが入るようになってきている。  |
|                         |            | 一般小売店〔家電〕（経営者）   | ・期待も含め、夏物のエアコン、冷蔵庫等の動きが出る。  |
|                         |            | スーパー（経営者）  | ・季節的なことであるが、3月中旬から忙しくなっている。総会、新入社員の研修の弁当注文も、大手電機産業、大手自動車メーカーから新規で注文をもらったので、忙しくなる。                                     |
|                         |            | 一般レストラン（経営者）   | ・メニュー構成の変更、ドリンクメニューの充実を図り、4～5月にかけてイベントを組んでいる。   |
|                         |            | 観光型ホテル（支配人）  | ・来月から観光シーズンに入るが、現状の予約はやや良く、特に、インパウンドの団体予約が好調である。  |
|                         |            | 観光型旅館（経営者）   | ・冬季の地元需要の減少と比べると、県外からの観光需要は比較的安定しているため、売上はやや良くなる。   |
|                         |            | 都市型ホテル（スタッフ）   | ・天候に左右されてきた数か月から、安定したことで若干動きが出てくると思われる。しかし、低調からの回復なので、状況としては低調が続く見込みである。  |
|                         |            | 遊園地（職員）  | ・今後も新規施設やイベント実施等により、引き続き多くの客の来園を期待する。   |
|                         |            | 住宅販売会社（従業員）  | ・僅かであるが、別荘の見学客が増加してきている。  |
|                         |            | 一般小売店〔家電〕（経営者）   | ・いろいろと出費の多くなる月のためか、商品の動きも鈍い。買換え需要だけでは厳しい状況が続く。  |
|                         |            | 百貨店（総務担当）  | ・客との会話で、給料のベースアップ等の話題が出て、「今と余り変わらない。」との話が多く、消費が変わるような動向はないようである。  |
|                         |            | 百貨店（営業担当）  | ・株価も下がっていることや米国の関税、このあたりがどのように景気を左右するのか。心理的な影響も出てくるので、消費は今一つではないか。  |
|                         |            | スーパー（経営者）  | ・値上げもまだら模様でぱっとしない。国有地売却関連の問題や米国の貿易措置で悪い話題ばかりである。平昌オリンピック後、客の財布のひもが絞られてるように感じる。  |
|                         |            | スーパー（経営者）  | ・客の購買意欲の低下傾向は続く。  |
|                         |            | スーパー（副店長）  | ・例年に比べて天候に恵まれ、客の動向はやや良い状況なので、2～3か月先も現状を維持できたらと考えている。  |
|                         |            | コンビニ（エリア担当）  | ・公共事業を含め、雇用の増加傾向は感じられない。収入が上がっても支出を控える傾向にあり、消費は増えていない。  |
|                         |            | コンビニ（店長）   | ・若干の客の戻りは期待しているが、同業他店の影響が、かなり数字に大きく出てきている。悪いことは悪いが、今月と比べて変わりが無いという状況になっていく。   |
|                         |            | 家電量販店（店長）  | ・高齢化による人口減少のため、改善が見込めない。  |
|                         |            | 乗用車販売店（経営者）  | ・しばらく大きな新型車イベントはないものの、マイナス要素も少なく、前年並みの新車販売を見込んでいる。  |
|                         |            | 乗用車販売店（経営者）  | ・繁忙期である2～3月の状況からみて、自動車販売が増加する見込みは少ない。   |
|                         |            | 自動車備品販売店（経営者）  | ・気温の上昇や穏やかな天候で本格的な春になるが、横ばいが精一杯とみている。   |
|                         |            | 一般レストラン（経営者）   | ・寒さと野菜等の価格高騰により控えていた外食も、花見シーズンを迎え、多少の期待をしている。   |
|                         |            | スナック（経営者）  | ・原因が分からないので予測もできないが、あまり悪くならないように祈っている。首相が辞めると景気が悪くなりそうだから頑張ってもらいたい。   |
|                         |            | 都市型ホテル（支配人）  | ・本来であれば3月以降の宿泊が顕著なところが上昇に転じず、起爆となる要素が見当たらない。  |
|                         |            | 旅行代理店（副支店長）  | ・人材不足の企業が多く、なかなか長期休暇を取れないのが繁忙なのか、企業の旅行が中止となるケースが出てきている。同様に、出張による海外渡航も減少又は短期になっている。今後、景気の上昇感はあるだろうが、本当の意味での景気上昇とはいえない。 |
|                         |            | タクシー運転手  | ・この6か月は前年比90%くらいである。病気で退職したり、再雇用後にまた退職するなど、運転手が不足している。運転手も減っているし客も減っている。  |
|                         |            | 通信会社（経営者）  | ・インターネットを利用した映像サービスが拡大してきているので、今後は厳しくなる。  |
|                         | 美容室（経営者）   | ・土地の評価額が下落しているものの、下落幅は縮小している。新規の客が増えないため、今後、客単価が上がらない限り、売上は良くならない。 |   |
|                         | 設計事務所（経営者） | ・計画物件も多いため、しばらくは良い状況が続く。   |   |

|                |   |                     |   |
|----------------|---|---------------------|---|
|                |   | 商店街（代表者）            | ・新入生の学販も終わり、これからは一般のスポーツになるが、昔と違って一般のスポーツ用品は客が大型店に行くようになり、かなり小売店の売上は落ちていく。  |
|                |   | 商店街（代表者）            | ・新聞等では賃上げ、ベースアップと景気の良い話題が紙面をにぎわしているが、身の回りでは各種値上げでの経費増、売上の伸び悩みと、見通しは明るくない。   |
|                |   | 百貨店（店長）             | ・天候不良や平昌オリンピック等で売上は非常に厳しかったが、その後も回復せず前年割れが続いている。相変わらず、主力の衣料品売上が良くない。  |
|                |   | その他専門店〔燃料〕（経営者）     | ・地域、業種間格差が進んで、地方、零細小規模企業は厳しい環境が続く。  |
|                |   | スナック（経営者）           | ・送別会がピークを迎え、そろそろ終わりに近づいてくる。4月は異動の時期なので歓迎会等あるだろうが、その後5～6月とまた厳しい時期に戻ってくるので、この3～4月にいかに稼ぐかということである。   |
|                |   | ゴルフ場（経営者）           | ・人口減少のなかで先の道筋が見えていない。   |
|                | x | スナック（経営者）           | ・悪くなると回答したが、良くなる要素が見当たらない。都会では東京オリンピックに向けているんな春があるようだが、地方はとて大変である。  |
| 企業<br>動向<br>関連 |   | -                   | -   |
| (甲信越)          |   | 食料品製造業（営業統括）        | ・各メーカー共に物流費が上昇しており、4月以降値上げを検討しているため、収益面でも更なる改善がみられる。また、国産ワインに対する人気は相変わらず続いている。  |
|                |   | 食料品製造業（総務担当）        | ・市場全体でも、突出した売れ筋商材があるわけでない。売上だけでなく、店頭の商品陳列棚の取り合いもあり、確実に縮小してきている。   |
|                |   | 窯業・土石製品製造業（経営者）     | ・新製品の受注や投入をしても、全く予想の付かない状態である。  |
|                |   | 電気機械器具製造業（経営者）      | ・当面は仕事を確保できるが、長期的にどうなるかは読めない。   |
|                |   | 電気機械器具製造業（営業担当）     | ・生産量は多少波があるものの、現状維持で推移するとみている。  |
|                |   | その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者） | ・4月以降、新作展示会を開催予定である。多少の刺激となって、客に動きが出ることを期待するものの、株価の下落や政治情勢の悪化は、ぜいたく品の販売に大きく影響する可能性がある。  |
|                |   | 建設業（経営者）            | ・消費税再増税前に新築を建てるという意識は既に働いているようであり、今後も受注は続く。物価の上昇、人手不足が心配である。  |
|                |   | 金融業（調査担当）           | ・製造業を中心に景気の改善が続くとみている。  |
|                |   | 金融業（経営企画担当）         | ・土木建設業は県、各市町村からの公共工事発注が減少し、売上の見通しは落ち込みを予想している。住宅建築業では消費税再増税前の駆け込み需要で、手持ち工事を当面確保しており、多くの業者の売上見通しは変わらない。織物関連では、ネクタイ生地など一部の品目で受注増の動きがみられるものの、全体としての見通しは変わらないようである。 |
|                |   | 新聞販売店〔広告〕（総務担当）     | ・宅配料や食料品など各種の値上げが続いている。しばらくすると当たり前になってしまうが、この値上げは景気が回復してきたからなのか消費減退を招くのかが不安だと、小売店の店主が話している。   |
|                |   | 一般機械器具製造業（経営者）      | ・外国為替が安定せず、円高基調であることから輸出の採算性が低下する恐れがある。   |
|                | x | 食料品製造業（製造担当）        | ・特段、改善する要素が見当たらない。大手スーパーはこの期に及んで商品価格を引き下げ、ますます収益改善ができなくなり、競争は激化し、零細企業の衰退が進む。  |
|                | x | 出版・印刷・同関連産業（経営者）    | ・毎月の資金繰りが本当に大変である。  |
| 雇用<br>関連       |   | -                   | -   |
| (甲信越)          |   | 職業安定所（職員）           | ・パートを含む全数で比較すると、新規求職者、有効求職者共に減少しており、減少幅も前月より拡大している。一方、求人数は新規、有効とも前年同月より増加、かつ前月よりも増加している。有効求人倍率は1.67倍で前月から0.05ポイント上昇し、高水準で推移している。                                |
|                |   | 人材派遣会社（営業担当）        | ・ベースアップ、年収アップのない企業が少なくないためか、購買意欲がない。  |
|                |   | 求人情報誌製作会社（経営者）      | ・当面は人手不足が続く、先行きについても採用には余り期待できない。   |
|                |   | 職業安定所（職員）           | ・求人増に対して、豪雪の影響が響き、新規求職は1月、2月と2か月連続で12%減少している。求人意欲は活発であるものの、未充足求人が増えている。   |

|   |               |  |
|---|---------------|--|
|   | 職業安定所（職員）     | ・時期的に求職者数の増加が見込まれるが、新規求人数が前年同月比で2か月連続僅かながら減少するなど、伸びに鈍さが見られる。有効求人倍率は同水準で推移すると見込まれる。 |
|   | 民間職業紹介機関（経営者） | ・例年、新卒採用の入社を考えて、経験者の求人は落ち着く傾向にあるが、今年は採用を手控えない傾向が強い。                                |
|   | -             | -  |
| x | -             | -  |